

9月の予定

2014年7月18日
野毛山幼稚園

主 題	気持ちがいいね
ね が い	友だちと共にいることを喜び、体を動かすことを楽しむ 季節の移り変わりを感じ、身近な自然とふれあう 試行錯誤し、工夫することを楽しむ

予 定

日	曜	予 定	備 考
1	月	平成27年度入園説明会	10時より
2	火	第二学期始業	保護者礼拝堂に11時集合
4	木	ガレージセール	
10	水	9月誕生会	
15	月	敬老の日	休園
17	水	全園児ランチあり	2時降園
19	金	年長チューリップ組 夜の幼稚園 年少もみじ・年中ひまわり組	年長組は午後より登園 午前中保育
23	火	秋分の日	休園

16日～19日は平成27年度入園のための見学週間になります

ランチ始まり

5日(金)



こひつじ

ランチのある日(17日を除く)

歯みがき指導

16	火	年中ひまわり組
30	火	年長チューリップ組



聖句 サムエルは答えた。
「どうぞお話しください。僕は聞いております」

サムエル記上3章10節

旧約聖書に出てくるハンナについては、母の日にお話をいたしました。神に祈って赤ちゃんを授かったハンナは、その子にサムエルと名付けました。ハンナはサムエルが乳離れした頃、神さまの御用の手伝いをするために祭司エリの所に遣わされました。サムエルは母と離れ、年考いた祭司エリと一緒に暮らしていました。いつものように仕事を手伝い、眠りについていた時のことです。「サムエル。」とサムエルを呼ぶ声がしました。サムエルはすぐに起き上がり、エリの所に走り、「お呼びになったので参りました」と言いました。しかし、エリは「私はお前を呼んでいない。戻ってお休み」サムエルはそう言われ、ベッドに戻り、また眠りにつきました。すると、また「サムエル。」と呼ぶ声がします。再びサムエルはエリのもとに行きましたが、その時もエリは「私はお前を呼んでいない。戻ってお休み」と言いました。サムエルは、気のせいかと思いつつまたベッドに戻りました。その時、また「サムエル。」と呼ぶ声がしたのです。サムエルはまたエリの所に行きました。三度もサムエルが声を聞いてきたのでもしかしたら神さまがサムエルを呼ばれたのかもしれないとエリは思い、「戻って寝なさい。もし、また名前を呼ぶ声がしたら、『どうぞお話しください。僕は聞いております』と答えなさい。」そう言いました。まもなく、「サムエル。」と呼ぶ声がしました。

サムエルはエリに言われたとおりに「どうぞお話しください。僕は聞いております」そう言うと、神さまはサムエルに語られました。その時語られたのは、自分が父親のように一緒に暮らしているエリとその息子たちへの厳しい言葉でした。悪いことを「悪い」とはっきり言わないことへの裁きの言葉でした。朝になって、エリに聞かれたサムエルは、そのことをエリに伝えます。人に話すのがつらいこと、重く厳しい内容の言葉でも、サムエルは勇気をもって伝える預言者になるよう、成長していきます。

年 長 (チューリップ組)	年 中 (ひまわり組)	年 少 (もみじ組)
園生活に期待をもって登園する。	園生活のリズムを取り戻す。	園生活のリズムを取り戻す。
防災の日を覚える。	防災の日を覚える。	防災の日を覚える。
自分の経験したことや体験したことを先生や友だちに話をする。	自分の経験したことや体験したことを先生や友だちに話をする。	楽しかったことを先生や友だちに話をする。
家族について考える。	敬老の日について考え、おじいさん、おばあさんに絵や手紙を書く。	身近な自然に触れて遊ぶ。
敬老の日について考え、おじいさん、おばあさんに絵や手紙を書く。	ルールを守って遊ぶこと、ゲームすることの楽しさを知る。	おじいさん、おばあさんに親しむ。
ルールを守って遊ぶこと、ゲームすることの楽しさを知る。	運動会を楽しみに準備をしていく。	音楽に合わせて歌ったり、踊ったりする。
運動会について話し合い、準備をしていく。	友だちといっしょにする楽しさや大切さを知り、協力することを体験する。	運動会ごっこを楽しむ。
わからないことや不思議に思ったことを調べる。	楽しく歌ったり、踊ったりする。	簡単なルールのあるあそびをする。
楽しく歌ったり、踊ったりする。	絵本や紙芝居に親しむ。	絵本や紙芝居に親しむ。
友だちと協力して活動する。 (運動会ごっこ・夜の幼稚園)		

